

川の子ども新聞

●雪が少ないと、その年の水はどうなるの？



利根川博士に聞く！ 雪が少ないと、その年の水はどうなるの？

今年はずっと暖冬。その影響は？

ポトム(ポ) はかせー、今年の冬はとっても暖かかったねー。

利根川博士(博) ふむ。そうじゃな…。

ポ どうしたの？ なんだか元気がないみたい。

博 ふむ…。そのせいで、わしは楽しみにしていた



去年、大雪だったみなかみ町の幸知小学校の雪おろしのようす



今年の幸知小学校のようす。去年に比べると雪が少ない！

榛名湖でのワカサギ釣りができなかった。暖冬で湖が凍らなかつたんだ。ワカサギ釣りを始めて25年。こんなことは初めてじゃ。ぶつぶつ…。

博 なに、ぶつぶつ言ってるのー？

博 いや、何でもない。ところで

何の話だったかな？

ポ 今年の冬は暖かかったって話だよ。

博 おお、そうじゃった。暖かくて雪が少なかった。スキー場も悲鳴を上げておった。草津で開かれることになってたノルディックスキーフェスティバルも中止になったというしのお。



博 そうじゃー！ 今回、子ども記者が探検に行った奈良良俣ダムがあるみなかみ町はすごかった。観測が始まって以来、これまでの積雪量を更新する記録じゃったからな。今年とはエライ違いじゃ。

ダム湖の水の量は去年より多いのに水不足？

ポ 表紙の写真を見ると雪がいっぱいあるけど…。

博 これでもいつもの年に比べたら少ない方なんだよ。

ポ ダムの水の量も少ないの？

博 いや、逆にいつもの冬より多いくらいじゃ。

ポ 不思議だな。でも水不足の心配はないってことだね！

博 おっと。そういうのを早合点というんじゃ。困ったことに水不

足になる可能性は大アリなんじゃ。博 どうして？ わからないなあ。いつもこの年なら、冬の間ダム上流の山々に降った雪は、4月の初めくらいから少しずつ「雪解け水」となってダム湖に流れ込む。でも、今年は暖かいから、もう雪が解け出し始めているんだ。いつもよりダム湖の水の量が多いのは、そういう理由。だから、油断は禁物なんじゃよ。

平均気温が年々上がってる!?

博 もうひとつとつても大事なことがある。下のグラフを見てもら。前橋地方気象台で測った過去100年間の年平均気温だ。このグラフを見ると、年々気温が上がっているのが分かるじゃろ。ポ 本当だ。どんどん上がってる…。



(気象庁ホームページより)

水を大切に使う

博 このままいくと、どんどん冬も暖かくなっちゃってこと？

博 ふむ、そういうことになりかねない。

ポ そしたら、雪が少ないのでダムの水も少なくなるし、毎年水不足の心配をしなきゃならないってこと？ どうしよう…

博 ふむ。ポトムはどうしたらいいと思う？

ポ やっぱり、ふだんから水を大切にすること…。

博 そうじゃな。たとえばポトムは歯磨きの時、水を流しっぱなしにしていないかい？

ポ うん、いつも流しっぱなしじゃ…。

博 それはいかん。わずか30秒間流しっぱなしにするだけで約6リットルの水が流れてしまう。

ポ えっ、そんなに！

博 食器洗いで5分間流しっぱなしにすれば、約60リットル(お風呂1杯が約180リットル)の水が流れてしまうんじゃ。お母さんにも教えておきなさい。

ポ わかった。

博 シャワーをこまめに止めたり、お風呂の残り湯を洗濯に使うことなども大切じゃな。春休み、ちようど良い機会じゃ。みんなも毎日の生活の中で自分のできることを見つけてみてらどうかな？

